



肝炎ウイルスの感染と予防について教えてください。

B型およびC型肝炎ウイルスが感染する可能性があるのは、ウイルスを含んだ血液が体内に侵入した場合だけです。輸血する血液は、ウイルス検査を行っているため、感染の危険性はほとんどありません。歯ブラシやひげ剃りなどは血液が付着している可能性がありますので、他人と共有することは避けて下さい。またB型肝炎では性行為による感染がみられるため、相手の方がワクチン接種を行うことにより予防されることをお勧めします。C型肝炎では、一般に血液中のウイルス量が少なく、日常生活で感染する危険性はほとんどありません。予防法については先程述べたように、B型肝炎ウイルスの感染はワクチンで予防できます。

しかし、C型肝炎ウイルスには有効な予防法はありません。B型肝炎ウイルスは、出産に際してしばしば母親から子供に感染(母児感染)するため、担当医と十分に相談しておく必要があります。C型肝炎ウイルスの母児感染も時にみられ、出産に際しては専門医に相談して下さい。

ほかの人への感染を防ぐために



歯ブラシ、カミソリ、ピアスなどは専用に
血液や体液のつきやすいものは、ほかの人とは共有しない。

血液がついたものはなるべく他人に触れさせない
むきだしにしないで包んで捨てるか、
流水でよく洗い流すようにする。



B型肝炎の場合、家族はワクチンを接種する
全員がワクチンの接種を受ければ、
家族内感染を心配する必要もなくなる。